

《単位互換提供科目詳細（シラバス）》（案）

* 科目 No.

科目概要記入欄

1. 開設大学	広島大学		開催方法	■対面（東広島キャンパス）	
				□オンライン（同時・録画・資料提示）	
				□その他（ ）	
	正式科目名 副題	農場の四季を通して生命のサイクル を体験するフィールド科学演習		配当年次 受入学年	1, 2, 3
	学問分野	番号	33	名称	農学
3. 担当教員名	谷田 創・黒川勇三・妹尾あいら・鈴木直樹				
4. 単位数	2 単位		5. 開講学期	前期・後期（計 8 日間）	
6. 開講期間 曜日・時間	令和 4 年 4 月 23 日（土）～ 令和 4 年 12 月 17 日（土） 土曜日または日曜日（13:00～16:00）計 8 日間				
7. 基礎知識の有無	1. 「基礎知識を必要とする科目」（ ） ②. 「基礎知識を必要としない科目」				
8. 募集人数	15 人		9. 選考方法	受講希望者が定員を超えた場合は、受講希望理由の内容を検討した上で、低学年の学生（本演習体験を所属大学の授業に生かす可能性が高い）から選抜する。	
10. 科目内容・ 授業計画	<p>広島大学の西条ステーション（農場）では、大地と家畜からのめぐみによって食料を生産している。春に播種した牧草を収穫してサイレージなどの保存飼料を生産する。秋に種付けをされた雌羊は春先に子羊を生産する。桜の花が散る頃に成羊は毛を刈られ、その毛は利用して毛糸やフェルトに加工する。乳牛は子牛を産むとともにミルクを生産する。このように家畜生産は 1 年の四季の移り変わりとともに成り立っている仕事である。そこで本演習では、受講生はが大学農場の四季を通して家畜や牧草の生産体験を通して家畜の命と食料生産のサイクルについて学ぶことを目的としている。</p> <p>※授業計画は新型コロナウイルス感染症の拡大状況や天候不良等により開講の中止や内容の一部変更、日程の変更等を行うことがあります。また受講希望者が 5 名以下の場合には開講を中止する場合があります。</p>				
	4 月 23 日（土）	羊の毛刈りをする。			
	5 月 21 日（土）	子牛の誕生について学ぶ。			
	6 月 18 日（土）	家畜の食べ物（牧草・飼料作物）と放牧について学ぶ。			
	7 月 16 日（土）	「人と家畜の関係」「家畜の福祉」について家畜の行動観察を通して考える。			
	10 月 22 日（土）	乳牛の子牛が育って母親になるまでを学ぶ。			
	11 月 5 日（日）	4 月に刈った羊毛を加工する。			
	11 月 26 日（土）	乳牛の乳搾りをして、搾った牛乳からバターやチーズを作る。			
	12 月 17 日（土）	まとめ（農場の四季について考える。）			
		● 演習スケジュール（予定）			
11. 試験・評価方法	受講態度、発表、受講後のレポートで評価する。フィールドを活用した演習なので農場の規則を守れない受講者は不可となる可能性があります。				

12. 別途負担費用	参加費用は原則徴収しませんが、西条ステーション（農場）までの旅費・交通費は自己負担です。		
13. その他特記事項	<p>●受講人数：15名程度</p> <p>本授業科目は、広島大学と他大学の学生（専門学校・高専の学生を含む）のために開講されるものです。受講者多数の場合は、本演習の体験をその後の自大学の授業で生かす機会の多い、低学年の学生（1,2年生）から選抜します。例年、定員以上の受講希望者がありますので、一度受講が認められた方は絶対にキャンセルしないでください（受講を認められなかった希望者に大変迷惑となります）。事前に自分の予定と演習の日程を調整した上でお申し込みください。</p> <p>●傷害保険：事前に学生教育研究災害傷害保険（財団法人日本国際教育支援協会）相当の傷害保険に加入してください。</p> <p>●集合日時：各回9時30分までに西条ステーション（農場）に集合してください。JR西条駅から広島大学行きのバスに乗り、「池の上学生宿舎前」で下車してください。バス停から徒歩で15分程度です。</p> <p>●各自持参するもの：医療保険証、マスク（ただし作業中は別途作業用不織布マスクを配布します）、作業以外の時に着る動きやすい服（虫対策のため半ズボンやスカート等は不可）、帽子（サンバイザー不可）、水に濡れたり汚れたりしても構わない靴（サンダルやヒールのある靴は不可）、雨具（カッパ）、筆記用具、飲み物等。作業用のつなぎ及び長靴はこちらで用意します。</p> <p>※持ち物の詳細については受講者が確定し次第、個人宛にメールで案内しますので、<u>常時連絡の取れるメールアドレスを正確に記入してください。また、その際につなぎ及び長靴のサイズの確認と海外渡航歴の確認をしますので、必ず返信してください。メールでの連絡の際には必ず氏名と所属大学を明記してください。</u></p> <p>●注意事項：</p> <p>①新型コロナウイルス感染症の拡大状況、災害の発生や天候の状況（台風等）によっては開講の中止や内容の変更もあります。また受講希望者が5名以下の場合は開講を中止する場合があります。</p> <p>②<u>受講2週間前から毎朝の検温を必ず実施してください。受講前日までに体調に異変（37.5℃以上または平熱から1℃以上高い場合、倦怠感、咳、息苦しさ、喉の痛み、頭痛、嗅覚・味覚異常のどれかひとつでも該当するとき）がある場合は、演習の受講を取り止めていただきますので、必ず所属大学学生係、広島大学生物生産学部学生支援室、広島大学大学院統合生命科学研究科教授（谷田 創）まで連絡してください。</u></p> <p>③家畜伝染病（口蹄疫）の予防措置のため、演習日前の2週間以内に海外渡航を予定しておられる方については受講を認めない場合がありますので、受講を申し込まれる前に問い合わせてください。特に演習日前の2週間以内に口蹄疫発生地域（中国・韓国等）からの帰国を予定されている方は受講できません。帰国がこれらの期間より前であっても、海外で使用した衣服や靴を農場内に持ち込むことはできません。さらに本演習前に国内の家畜農場や家畜関連施設（食肉センターを含む）に立ち入られた方またはその予定のある方も事前に下記までご相談ください。</p> <p>④演習中は決められた場所以外への出入りはできません。</p> <p>⑤広島大学構内（附属農場を含む）は全面禁煙です。</p> <p>●欠席・遅刻の通知方法：やむなく欠席・遅刻する場合は、所属大学学生係及び西条ステーション（農場）まで必ず連絡してください。</p> <p>【問合せ・連絡先】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 広島大学生物生産学部学生支援室 〒739-8528 東広島市鏡山1-4-4 TEL：082-424-4323 E-mail：sei-gaku-sien@office.hiroshima-u.ac.jp ・ 広島大学大学院統合生命科学研究科 教授 谷田 創 〒739-0046 東広島市鏡山2-2965 TEL：082-424-7994 E-mail：htanida@hiroshima-u.ac.jp 		
14. 社会人受講	科目等履修生（単位付与）として受け入れ	可	否
	聴講生（単位認定不要）として受け入れ	可	否

※コロナ禍の影響により、対面授業はオンライン（同時・録画・資料）へ変更になる場合があります。